

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

ファンドの全組入銘柄について

2023年2月24日

平素は当ファンドをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年11月30日時点での当ファンドの全組入銘柄をご紹介します。

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）の組入れ全銘柄情報（1/2）

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率(%)
1	ノボ・ノルディスク	デンマーク	ヘルスケア	3.9
2	アンフェノール	アメリカ	情報技術	3.4
3	Linde PLC	アメリカ	素材	3.2
4	ADP	アメリカ	情報技術	3.1
5	アリマンタション・クシュタール	カナダ	生活必需品	3.1
6	テキサス・インスツルメンツ	アメリカ	情報技術	2.8
7	マイクロソフト	アメリカ	情報技術	2.7
8	マスターカード	アメリカ	情報技術	2.7
9	TJX	アメリカ	一般消費財・サービス	2.6
10	ジョンソン&ジョンソン	アメリカ	ヘルスケア	2.5
11	ペイチェックス	アメリカ	情報技術	2.4
12	キーエンス	日本	情報技術	2.3
13	ロシュ・ホールディング	スイス	ヘルスケア	2.3
14	カナディアン・ナショナル・レールウェイ	カナダ	資本財・サービス	2.3
15	ナイキ	アメリカ	一般消費財・サービス	2.3
16	インテュイティブサージカル	アメリカ	ヘルスケア	2.3
17	コンパス・グループ	イギリス	一般消費財・サービス	2.2
18	ネスレ	スイス	生活必需品	2.2
19	友邦保険控股（AIAグループ）	香港	金融	2.2
20	シー・エス・エル	オーストラリア	ヘルスケア	2.2
21	ファスナル	アメリカ	資本財・サービス	2.2
22	LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン	フランス	一般消費財・サービス	2.1
23	シスコシステムズ	アメリカ	情報技術	2.1

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※比率は、純資産総額に対するものです。

（出所）ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）の組入れ全銘柄情報（2/2）

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率(%)
24	ストライカー	アメリカ	ヘルスケア	2.1
25	アルファベット	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.1
26	アドビ	アメリカ	情報技術	2.0
27	台湾積体回路製造 (TSMC)	台湾	情報技術	1.9
28	ブッキング・ホールディングス	アメリカ	一般消費財・サービス	1.9
29	エドワーズライフサイエンス	アメリカ	ヘルスケア	1.9
30	コグニザント・テクノロジー・ソリューションズ	アメリカ	情報技術	1.9
31	ロレアル	フランス	生活必需品	1.9
32	ウォーターズ	アメリカ	ヘルスケア	1.8
33	信越化学	日本	素材	1.8
34	インディテックス	スペイン	一般消費財・サービス	1.6
35	A S M Lホールディング	オランダ	情報技術	1.5
36	エクスペリアン	イギリス	資本財・サービス	1.5
37	S M C	日本	資本財・サービス	1.4
38	フォーティネット	アメリカ	情報技術	1.4
39	S G S	スイス	資本財・サービス	1.4
40	ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー	アメリカ	コミュニケーション・サービス	1.4
41	ブルーデンシャル	イギリス	金融	1.3
42	イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	1.3
43	コネ	フィンランド	資本財・サービス	1.1
44	コグネックス	アメリカ	情報技術	1.1
45	ダッソー・システムズ	フランス	情報技術	0.9
46	ウエスト・ファーマシューティカル・サービス	アメリカ	ヘルスケア	0.9
47	ジャーディン・マセソンH L D	香港	資本財・サービス	0.8

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを示唆・保証するものではありません。
 ※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。
 ※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。
 ※比率は、純資産総額に対するものです。


(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

直近の投資行動

新規組入

ウエスト・ファーマシューティカル・サービシズ

国・地域：アメリカ / 業種：ヘルスケア、2022年10月に新規組入

 ここがポイント

- ✓ 同社の主要事業である医薬品包装事業は、高齢化等に伴い構造的な需要拡大が見込まれており、参入障壁も高いと判断しています。
- ✓ また、バイオ医薬品市場の拡大などにより、より利益率の高い複雑かつ高度な製品への需要が高まっており、中長期的な成長を実現できると判断したため、新規に組み入れを行いました。

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはいくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄について紹介したものです。上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドにおける主な投資行動を紹介しています。

※当資料で使用した画像等はイメージです。


(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

直近の投資行動

全売却

ファナック

国・地域：日本 / 業種：資本財・サービス、2022年9月に全売却


 ここがポイント

- ✓ 同社は数値制御装置や産業用ロボットの世界的なリーダーであるものの、ファンダメンタルズに陰りが見られる一方で、株価が相対的に好調であったことで、相対的な投資妙味の観点からより魅力的な企業に資金を振り向けるため、全売却をいたしました。

全売却

コルゲート・パルモリーブ

国・地域：米国 / 業種：生活必需品、2022年9月に全売却

 ここがポイント

- ✓ 世界の人口増加や生活水準の改善を背景とした成長期待から消費財メーカーである同社への投資を行っていました。
- ✓ しかし、コスト増加による利益率の悪化懸念や相対的な投資妙味の観点からより魅力的な企業に資金を振り向けるため、全売却をいたしました。

※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄について紹介したものです。上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドにおける主な投資行動を紹介しています。

※当資料で使用した画像等はイメージです。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

組入銘柄のご紹介 (1/10)

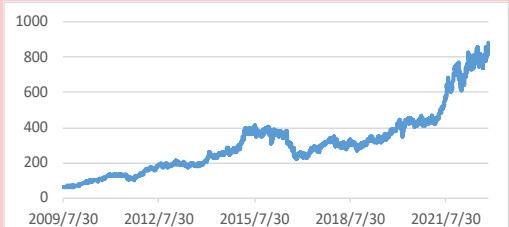
ノボ・ノルディスク

デンマーク / ヘルスケア

(デンマーク・クローネ)

(投資開始月:2009年7月)

デンマークの世界的製薬会社。2型糖尿病患者は、生活習慣の悪化などを理由に急増しており、同治療薬のマーケットリーダーとして成長が見込まれる。



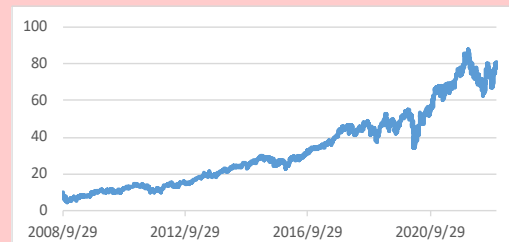
アンフェノール

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2008年9月)

世界的なコネクタ・メーカーであり、設計から製造、販売まで手掛ける。同社のコネクタは、スマホや家電などから自動車、航空宇宙関連までさまざまな製品に使用される。経営陣は、コストコントロールや企業買収の見極めに優れた実績を持つ。



Linde PLC

アメリカ / 素材

(米ドル)

(投資開始月:2018年10月)

産業用ガスで世界トップクラス。顧客は多岐にわたり、複雑なビジネスである上に、設備投資も大きいため、参入障壁が高い。また、長期契約が基本であり、安定的な収益が見込まれる。



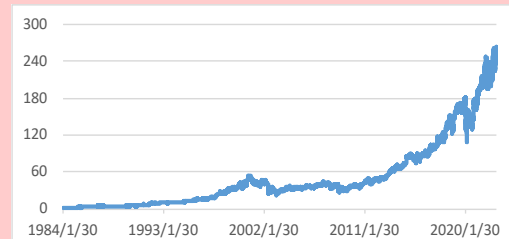
ADP

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:1984年1月)

人事関連サービス会社。給与や人的資本管理などのソフトウェアやサービスを提供。長い歴史や高いブランド力、広範な販売網などを背景に同業他社に対して優位性を持つ。人事関連アウトソースへの構造的な需要が続く中、成長が見込まれる。同社のデータに基づく「ADP雇用統計」は市場参加者からの注目度が高い。



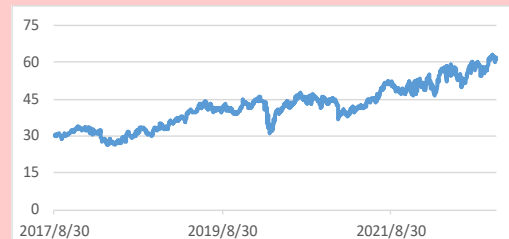
アリマンタション・クシュタール

カナダ / 生活必需品

(カナダ・ドル)

(投資開始月:2017年8月)

「サークルK」ブランドで知られるコンビニエンスストア運営会社。優良な立地やブランド力、高い経営判断能力、コスト削減への意識の高さなどにより、業界をリードする成長や収益性を実現している。同業他社の買収でも成果をあげている。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (2/10)

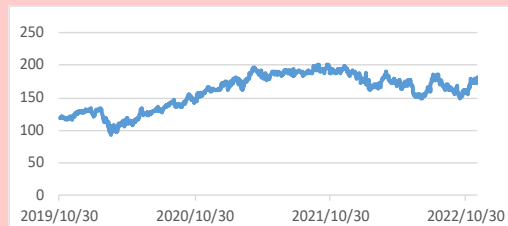
テキサス・インスツルメンツ

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2019年10月)

アナログ半導体の最大手メーカーで高いシェアを持つ。音や光、温度、圧力といった情報とデジタル信号の変換を行うアナログ半導体は、スマートフォンや自動車など幅広い製品に使われている。



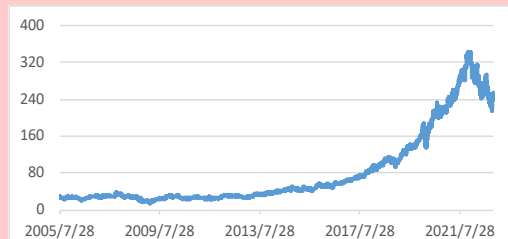
マイクロソフト

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2005年7月)

世界最大級のソフトウェア会社。Windows OSや企業向けソフトウェア・アプリケーションで独占的な地位を占めている。クラウド関連サービスをドライバーにしたさらなる成長が見込まれる。



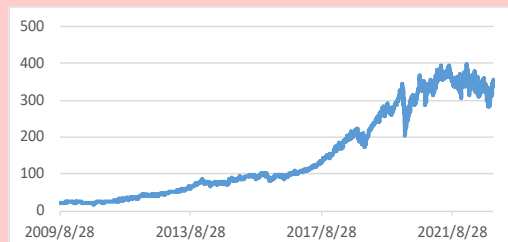
マスターカード

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2009年8月)

世界シェア2位のクレジットカードブランドを持つ資金決済処理サービス会社。世界人口の増加や新興国などでの金融包摂の進展、キャッシュレス化のトレンドなどが事業の追い風。



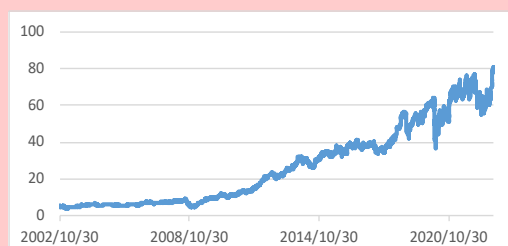
T J X

アメリカ / 一般消費財・サービス

(米ドル)

(投資開始月:2002年10月)

米国を中心にオフプライス・ストアを運営。売れ残った衣料品やホームファッションなどを格安で買い付け、お得感のある価格で販売する。百貨店などの伝統的な小売店からの市場シェア獲得や米国外への進出などを背景とした業績成長が見込まれる。



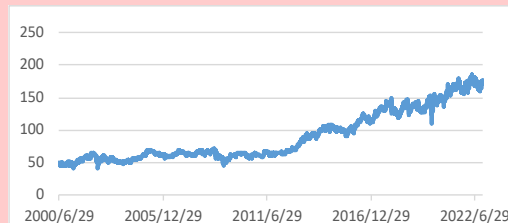
ジョンソン&ジョンソン

アメリカ / ヘルスケア

(米ドル)

(投資開始月:2000年6月)

ヘルスケア企業。医薬品や医療機器に加え、ベビーパウダーやばんそうこうなどの消費者向け製品も手掛ける。高齢化や新興国の発展などに伴うヘルスケア・ウェルネス関連需要の拡大が成長のドライバー。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (3/10)

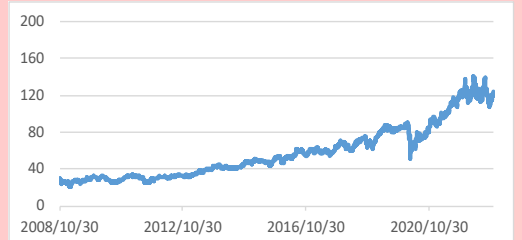
ペイチェックス

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2008年10月)

中小企業向け給与・人事関連サービスを提供する。同社製品とサービスは、顧客自身で給与処理を行うためのソフトウェアから、包括的な給与・人事アウトソーシングサービスまで多岐にわたる。現在、給与管理アウトソースの浸透度は低いものの、給与管理業務を自ら行っている中小企業事業者は負担軽減を図っており、導入は増加傾向にある。さらに、既存顧客に追加的な製品やサービスを販売することも収益成長につながる。



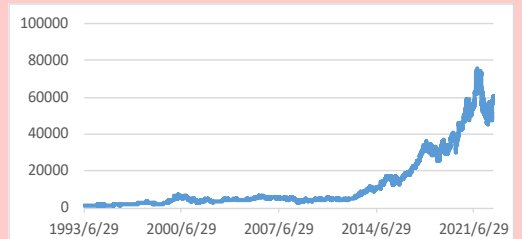
キーエンス

日本 / 情報技術

(円)

(投資開始月:1993年6月)

工場の自動化などに用いられるセンサーや測定機器の大手サプライヤー。生産の大部分をアウトソースし、製品開発や営業に注力。直販体制を採用、顧客のニーズに合わせて製品・サービスをカスタマイズし、高い利益率を誇る。



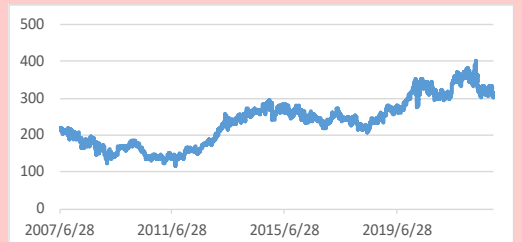
ロシュ・ホールディング

スイス / ヘルスケア

(スイス・フラン)

(投資開始月:2007年6月)

医薬品と診断薬の二つの事業を主軸とする世界有数の製薬会社。研究開発能力に優れ、今後もバイオ後続品などからの成長を享受すると想定。



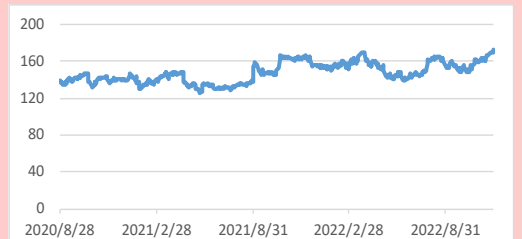
カナディアン・ナショナル・レールウェイ

カナダ / 資本財・サービス

(カナダ・ドル)

(投資開始月:2020年8月)

太平洋、大西洋、メキシコ湾へのアクセスを誇り、約2万マイルの路線ネットワークを持つ貨物鉄道会社。鉄道は最も低コストかつエネルギー効率の高い地上輸送手段であり、ドライバー不足や環境負荷などの面からトラックによる長距離輸送と比較しても優位性があると考えられる。資本集約的な産業であることに加えて規制面でも参入障壁が非常に高い。また、豊富なネットワークと、鉄道は貨物輸送の起点になることから、価格決定力が高い。



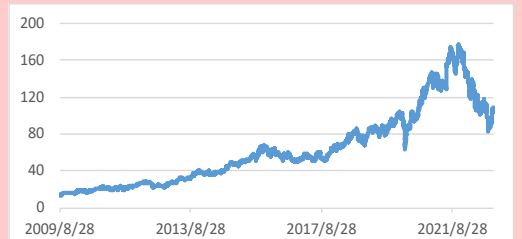
ナイキ

アメリカ / 一般消費財・サービス

(米ドル)

(投資開始月:2009年8月)

大手スポーツ用品企業であり、そのロゴマークは世界中で認知されている。近年はデジタル技術を活用し、新製品開発やサプライチェーン、オンライン通販などの改善・最適化に取り組んでおり、成長の加速や利益率のさらなる上昇が期待される。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (4/10)

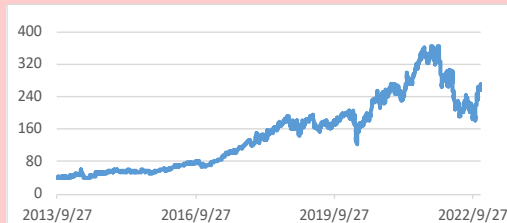
インテュイティブサージカル

アメリカ / ヘルスケア

(米ドル)

(投資開始月:2013年9月)

遠隔手術ロボットシステム「ダヴィンチ」で知られる手術設備メーカー。手術ロボット分野で圧倒的シェア。導入後もメンテナンスで継続的に収益獲得。内視鏡超音波カッター、その他の手術用具も製造する。



コンパス・グループ

イギリス / 一般消費財・サービス

(ポンド)

(投資開始月:2012年2月)

世界最大のフードケータリング企業。産業のリーダーとして強力な購買力を持ち、ライバルよりも高い価格競争力がある。世界的にフードサービスのアウトソースの需要は高まっており成長を期待。



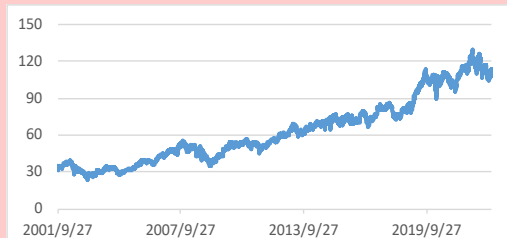
ネスレ

スイス / 生活必需品

(スイス・フラン)

(投資開始月:2001年9月)

「ネスレ」、「キットカット」などのブランドで知られる食品会社。多様な製品カテゴリーを持ち、世界で販売を行う。今後は、新興国の成長による需要増加に加え、製品カテゴリーの拡充、高い開発能力を生かしたプレミアム製品の売り上げ拡大などが成長をけん引するとみる。



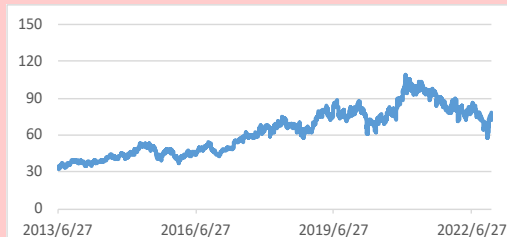
友邦保険控股 (AIAグループ)

香港 / 金融

(香港・ドル)

(投資開始月:2013年6月)

アジア（除く日本）でプレゼンスのある生命保険会社。1919年の創業以来、生命保険事業を拡大してきた。同社のターゲットであるアジアには、巨大な市場機会があり、同業他社に比べ規模は圧倒的。中産階級に到達する10億人のうち、90%をアジアが占めると予想されている。



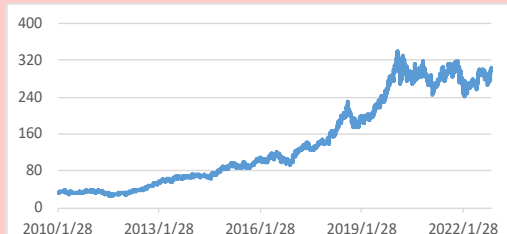
シー・エス・エル

オーストラリア / ヘルスケア

(豪ドル)

(投資開始月:2010年1月)

医薬品会社。人の血液に由来する成分から作られ、免疫不全などの治療に用いられる血漿（けっしょう）分画製剤が主力製品。同製品は、政府による規制が厳しく、また大量の血液を確保する必要性があり、高い参入障壁を持つ。インフルエンザ用ワクチンなども手掛ける。同社の製品が必要な患者数の増加に加え、より高い利益率の製品への需要シフトも期待される。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスクリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (5/10)

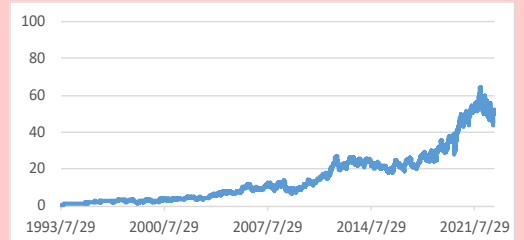
ファスナル

アメリカ / 資本財・サービス

(米ドル)

(投資開始月:1993年7月)

工業・建築用品の業者向け卸販売大手。小規模企業が乱立する業界において最大規模の企業であり、同業他社は規模の経済などの面に対抗することが難しく、今後もシェアを拡大すると期待される。



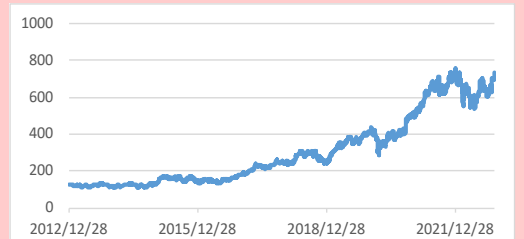
LVMHモエヘネシー・ルイヴィトン

フランス / 一般消費財・サービス

(ユーロ)

(投資開始月:2012年12月)

フランス・パリを本拠地とする世界最大のラグジュアリー企業。ファッションやジュエリー、時計、ブランドなどさまざまなビジネスを世界中で展開しており、安定した利益成長を実現している。



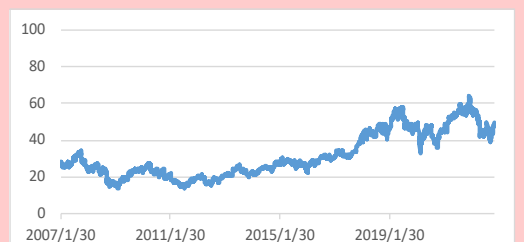
シスコシステムズ

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2007年1月)

大手通信機器メーカー。世界で事業を行うことによる規模の経済、多額の研究開発投資や豊富な製品ラインアップ、顧客との強固な関係などを背景に引き続き業界のリーディングカンパニーとして業績拡大が期待される。



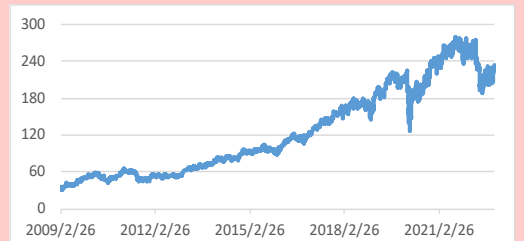
ストライカー

アメリカ / ヘルスケア

(米ドル)

(投資開始月:2009年2月)

医療・手術用機器や人工関節、骨接合用品などを生産する。高齢化に伴い、人工関節などへの構造的な需要増加の恩恵が見込まれる。



アルファベット

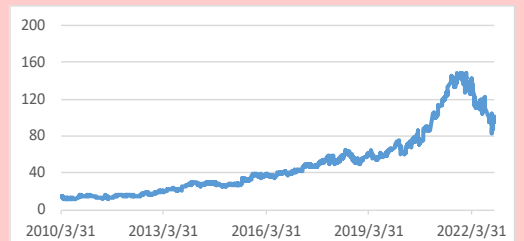
アメリカ / コミュニケーション・サービス

(米ドル)

(投資開始月:2010年3月)

インターネット検索の世界首位Googleなどを傘下に持つ持株会社。子会社を通じ、広告やソフトウェア、消費者コンテンツなどを提供する。

※クラスAの株価を使用。現在はクラスCの株式を保有しています。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (6/10)

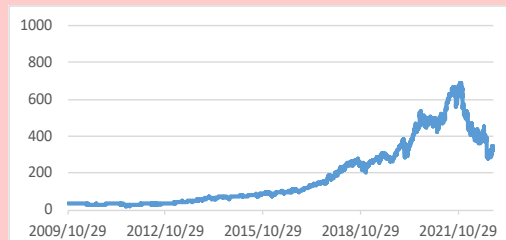
アドビ

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2009年10月)

クリエイティブソフトウェアの世界的プロバイダー。画像や動画編集などのソフトウェアを手掛ける同社は、販売方法を売り切り型からサブスクリプション型へ転換し、より安定した利益成長を実現している。



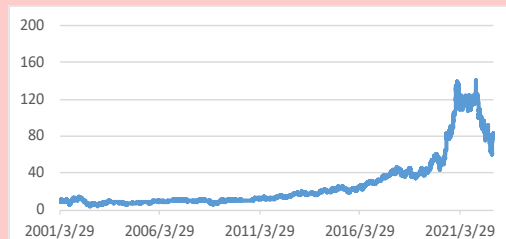
台湾積体回路製造 (TSMC)

台湾 / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2001年3月)

半導体の製造を受託するファウンドリーのリーダー企業。半導体の製造をアウトソースする流れは構造的なものあり、同社は高い技術力や生産能力、大規模な設備投資に耐えられる財務力を兼ね備え、主要なプレーヤーであり続けると見込む。



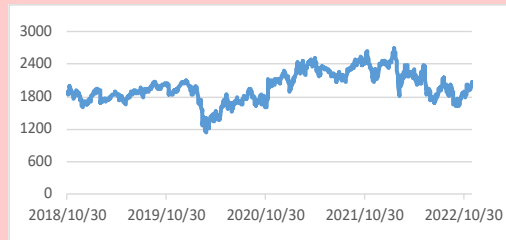
ブッキング・ホールディングス

アメリカ / 一般消費財・サービス

(米ドル)

(投資開始月:2018年10月)

オンライン旅行予約サイト大手。ホテルを中心に、レンタカー、航空券、パッケージツアーなどの関連商品も手掛ける。アセットライトなビジネスモデルであることに加え、同業界における支配的な地位を背景に高い利益率やキャッシュフロー効率を誇る。



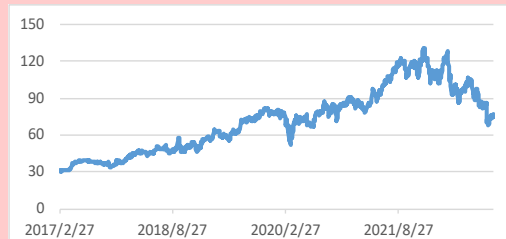
エドワーズライフサイエンス

アメリカ / ヘルスケア

(米ドル)

(投資開始月:2017年2月)

高齢化などを理由に患者が増加している、重度の循環器疾患である大動脈弁狭窄（きょうさく）症（AS）治療の代表的企業。低侵襲で画期的なアプローチである経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVR）のパイオニア。



コグニザント・テクノロジー・ソリューションズ

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2014年10月)

ITサービス会社。顧客には金融機関やヘルスケア企業が多く、長期契約が基本。顧客近くのオンサイトチームとインドのオフサイトチームを活用して、サービスを提供。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (7/10)

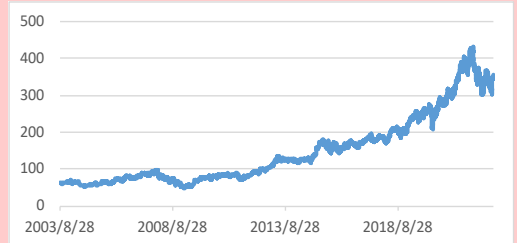
ロレアル

フランス / 生活必需品

(ユーロ)

(投資開始月:2003年8月)

化粧品分野の世界的リーダー。30を超える国際ブランドで構成される多様なポートフォリオを有している。世界的なアンチエイジングや男性化粧品消費の増加が主な成長機会。



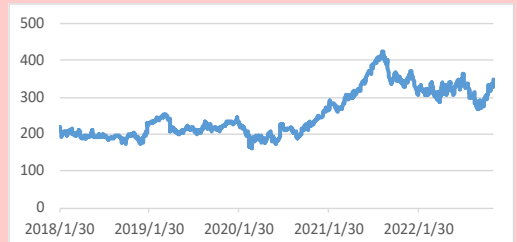
ウォーターズ

アメリカ / ヘルスケア

(米ドル)

(投資開始月:2018年1月)

高性能液体色層分析（クロマトグラフィー）製品とサービスを提供。製品は、医薬品、化学品、環境検査など幅広い産業を対象として世界で販売される。市場のグローバル化により、規制と安全性において最高水準のものが求められるようになり、企業は適切な分析装置への投資が必要不可欠となってくる。



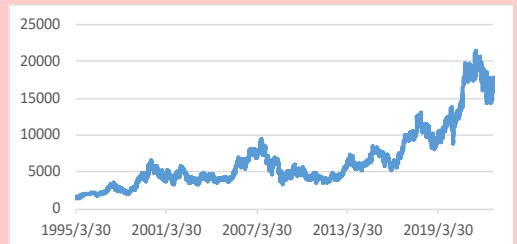
信越化学

日本 / 素材

(円)

(投資開始月:1995年3月)

合成樹脂や化学肥料などの化学品、また半導体シリコンおよび石英などの電子材料の製造および販売を行う。卓越した実績を持つ超一流の化学、電子材料事業を有しており、高い収益性の下、堅実な成長を実現することが期待される。



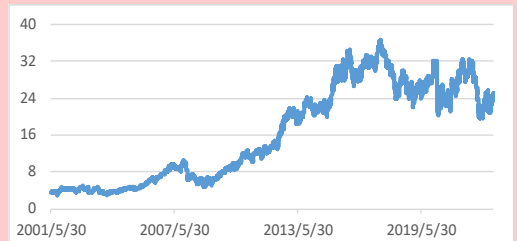
インディテックス

スペイン / 一般消費財・サービス

(ユーロ)

(投資開始月:2001年5月)

ZARAなどのブランドを有するアパレルメーカー。衣服、靴、アクセサリー、家庭関連製品をデザイン、製造し、世界各国で販売する。ZARAの他にプル&ベア、マッシュモ・ドゥッティ、ベルシュカ、ストラディヴァリウス、ザラ・ホームなどのブランドを抱える。



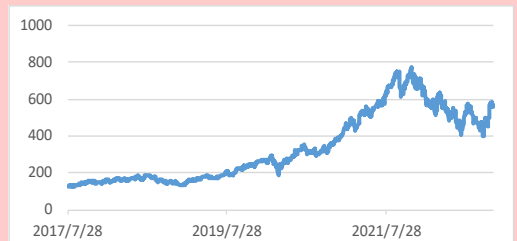
ASMLホールディング

オランダ / 情報技術

(ユーロ)

(投資開始月:2017年7月)

半導体露光装置で世界シェアトップ。今後数十年にわたり、成長ドライバーは、自動運転車やクラウドコンピューティング、インダストリアル・インターネット、人工知能などの分野へと拡大していく。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスクリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (8/10)

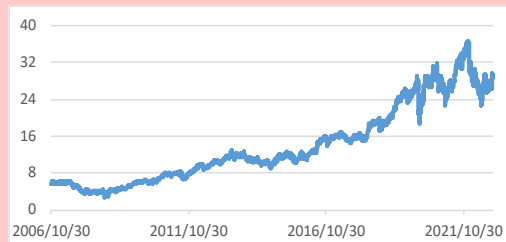
エクスペリアン

イギリス / 資本財・サービス

(ポンド)

(投資開始月:2006年10月)

信用調査会社。個人や企業の信用情報を金融機関などに提供する。また、信用情報データを分析するツールも提供している。同社の保有するデータは膨大なものであり、高い参入障壁を持ち、また経済のデジタル化に伴い、重要性も増している。



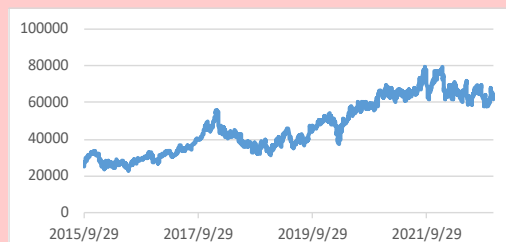
SMC

日本 / 資本財・サービス

(円)

(投資開始月:2015年9月)

主に空気圧機器を製造販売。多くの産業で人件費の増加などを背景に自動化拡大の動きがあり、長期的な需要拡大の恩恵が期待できる。



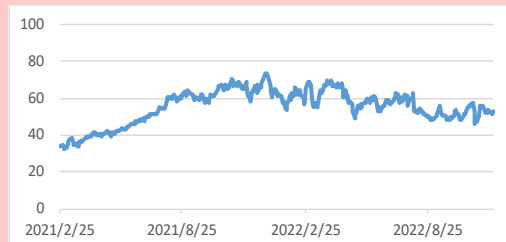
フォーティネット

アメリカ / 情報技術

(米ドル)

(投資開始月:2021年2月)

大手ネットワークセキュリティ企業。サイバー攻撃の対象範囲が拡大し、脅威が急増している中、急速に成長するネットワークセキュリティ市場でシェアを拡大している。



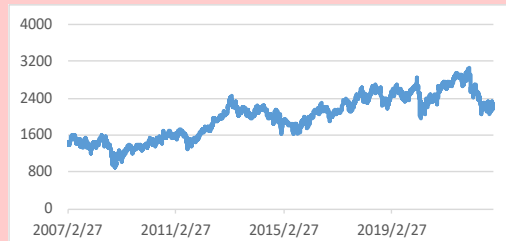
SGS

スイス / 資本財・サービス

(スイス・フラン)

(投資開始月:2007年2月)

工業検査、分析、テスト、検証サービスを提供する。同社は鉄鉱石などの原材料から石油、食品、化学物質、消費者向け製品などの幅広い分野について検査・分析、モニタリングを行い、製品の安全性・法令順守・品質を検証する。



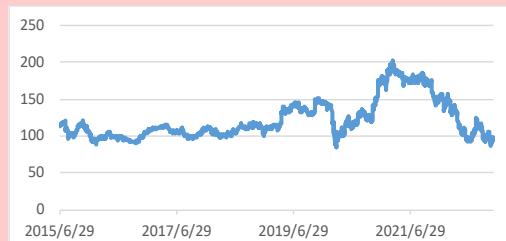
ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー

アメリカ / コミュニケーション・サービス

(米ドル)

(投資開始月:2015年6月)

「ディズニーランド」などのテーマパークの運営や映像コンテンツの制作・配信などを手掛ける。ミッキーマウスやマーベルなどの世界的に人気のある知的財産を生かした成長が見込まれる。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (9/10)

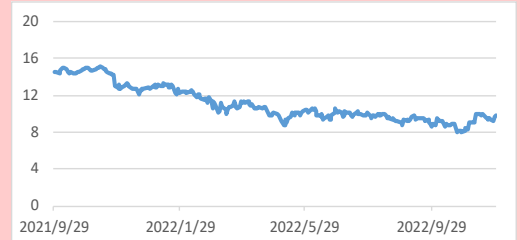
ブルーデンシャル

イギリス / 金融

保険会社。中間所得者層が拡大していることに加え、保険加入率が低いことから成長余地の豊富なアジアを中心に事業を展開、広範な保険代理店網や金融機関との強固な関係を持つ。長い歴史や高いブランド力、強固な財務力などを背景に、保険加入者からの信頼が厚い。

(ポンド)

(投資開始月:2021年9月)



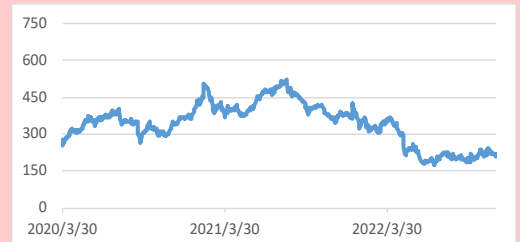
イルミナ

アメリカ / ヘルスケア

遺伝子分析用統合システム提供会社。同社のツールにより、バイオテクノロジー企業が新たな病気の治療法を発見することを可能にし、医療以外の分野での応用も増えている。巨大な市場、業界内での圧倒的な地位、そして技術的リーダーシップを保持しており、今後数十年にわたる収益成長の可能性があると見ている。

(米ドル)

(投資開始月:2020年3月)



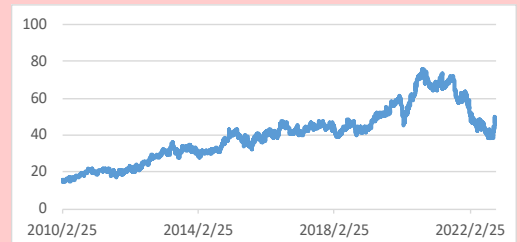
コネ

フィンランド / 資本財・サービス

エレベーターとエスカレーターの製造・設置・整備・改修や、ビルの自動ドアの設置・整備を手掛ける。高齢化や新興国における都市化の進展が成長ドライバー。また、エレベーターの老朽化、安全性に関する規制強化、エネルギー効率重視なども成長率を押し上げる要素として期待される。

(ユーロ)

(投資開始月:2010年2月)



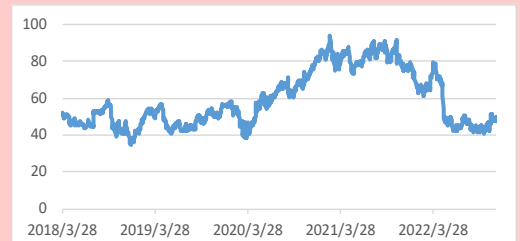
コグネックス

アメリカ / 情報技術

画像検査装置大手。同装置は、物流や製造工程において使用され、自動化と品質管理に貢献する。産業の自動化というトレンドを追い風に業績拡大が見込まれる。

(米ドル)

(投資開始月:2018年3月)



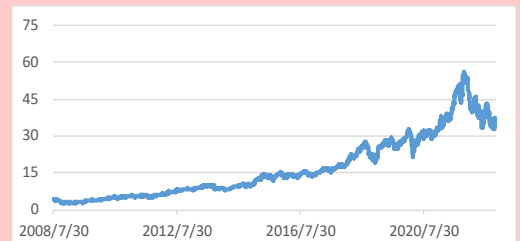
ダッソー・システムズ

フランス / 情報技術

フランスのソフトウェア開発会社。参入障壁の高い3Dデザインや製品ライフサイクル管理 (PLM) ソフトウェアなどを提供。研究開発に多額の投資を行い、革新的な製品を提供している。

(ユーロ)

(投資開始月:2008年7月)



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスクリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

組入銘柄のご紹介 (10/10)

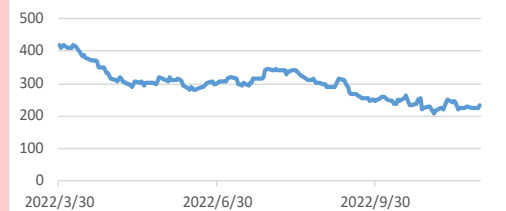
ウエスト・ファーマシューティカル・サービス

アメリカ / ヘルスケア

(米ドル)

(投資開始月:2022年3月)

医薬品包装材メーカー。同事業は、高齢化等に伴い構造的な需要拡大が見込まれており、参入障壁も高い。また、バイオ医薬品市場の拡大などにより、利益率の高い複雑かつ高度な製品への需要が高まっており、中長期的な成長を期待。



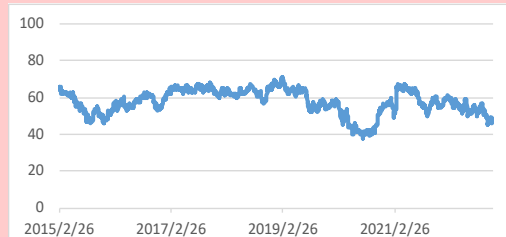
ジャーディン・マセソンHLD

香港 / 資本財・サービス

(米ドル)

(投資開始月:2015年2月)

中国・香港や東南アジアで自動車、不動産投資・開発、食品小売など幅広い事業を手掛ける複合企業。保守的な財務政策で、幾度の経済危機を乗り越え、成長を実現してきた。



※当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドへの組み入れや今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

※国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各グラフの期間は、投資を開始した月の月末からとしています。

※なお投資開始時期はウォルター・スコットが用いる同様の運用プロセスにより運用するいずれかの戦略で投資を開始した時期を示しており、当ファンドにおける投資開始時期とは異なります。上記はウォルター・スコットの助言に基づき大和アセットマネジメントが運用を行うウォルター・スコット優良成長企業ファンドの組入銘柄についてご紹介したものです。

※また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) ブルームバーグ、ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

Daiwa Asset Management

Ⅰ ファンドの目的・特色

ファンドの目的

日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資します。
※不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券に投資することがあります。

運用にあたっては、以下の方針を基本とします。

- 個別銘柄について、財務特性やマネジメント、競争優位性等に着目し、組入候補銘柄を選定します。
- ポートフォリオ構築にあたっては、中長期での収益獲得に資すると考えられる銘柄への厳選投資を行なうことを基本とします。

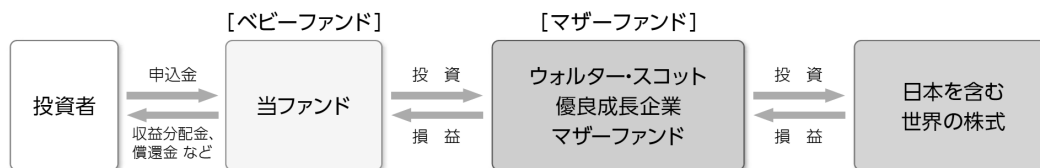
2. 運用にあたっては、ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドから助言を受けます。

ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドについて

ウォルター・スコット社は1983年、スコットランドのエジンバラにて創業されました。創業者であるウォルター・スコットは独自の運用理念と運用スタイルを当初は主に北米の機関投資家を中心に展開し、徐々にグローバルに事業を拡大してきました。創業時より徹底したリサーチに基づき「持続的な富の創出」に着眼した銘柄選択を行なうアプローチを貫き、持続的な成長を遂げる世界の優良企業に投資を行なっています。

3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。

ファミリーファンド方式とは、投資者のみなさまからお預かりした資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。



※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.3%（税抜3.0%）	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 （信託報酬）	年率1.727% （税抜1.57%）	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	（注）	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○		
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○		
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○		
株式会社北洋銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第3号	○	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
北洋証券株式会社	金融商品取引業者	北海道財務局長(金商)第1号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第199号	○			

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。